

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19 ・ 49	日常的な暮らしの中で散歩や買物、植物への水やりや、季節に応じた外出支援で、外出する機会は多くあるものの、家族等と関わる時間が少ないため、より行事へ参加を呼びかける等、交流機会を多く設けられるように努めていく。	事業所の行事に関し、家族等にも参加していただけよう考慮した企画運営を図る。この機会を捉え、入居者と家族等は勿論、事業所職員と家族等の信頼関係を構築する機会として入居者を家族等と共に支えあっていく。	大きな行事だけでなく、各入居者の誕生会等にも多くの家族等が参加していただけるよう日頃より、情報交換等を行うと共に、あらゆる機会を捉え信頼関係を深め協力体制を確保する。	6ヶ月
2	2 ・ 20	町内会に加入する等して、地域密着型事業所として積極的な交わりを展開してきたが、地域住民の訪問等が少なく、なかなか浸透していかない現状である。自由な交流が気兼ねなく来訪できるような環境作りを事業所一丸となり進めていくことが必要である。	地域の方々が、自由に出入りし易い雰囲気が出る施設作りが、地域の方々が、自由に出入りし易い雰囲気が出る施設作りが、地域のサロンの場所として位置付けする。また、この場所を利用し地域の方々とコミュニケーションを図り、地域の方々と信頼関係を構築する場所としていく。	区長・民生委員・婦人会長等の協力を仰ぎながら、地域の老人クラブなどにお茶のみ会へのお誘いをしたり、地域の行事に事業所として積極的に参加することにより、施設の各種企画行事をアピールし、数多くの方々から事業所を訪問していただけるように体制を整える。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。